

ICTを活用した教育について

(教育委員会学校教育課)

【子どもの「確かな学力」を保障する環境づくり関係】

◆学習者用コンピュータの整備

項目	台数	備考
既存整備台数	176台	各校PC教室：44台
新規整備台数	2,209台	803台 + 1,406台
合計	2,385台	

児童生徒数	2,374人	児童：1,562人、生徒：812人 (※R2.11.1現在)
-------	--------	--------------------------------

◆大型提示装置（TV）の整備

学校名	既存整備台数	普通教室数	備考
住吉小	13台	18部屋	55型
中央小	14台	26部屋	55型
自彊小	12台	17部屋	55型
吉田中	41台	30部屋	※普通教室：43型、その他：55型

※国が目標とする水準：各普通教室1台、特別教室用として6台

◆プログラミング教材の整備

項目	数量	備考
MESH	105セット	3小学校 各35セット
ホーラック	30個	中学校のみ

◆情報通信ネットワーク環境の整備

令和2年度中に町内全小中学校の普通教室にWi-Fi環境（インターネット環境）の整備が完了する予定（※現在工事中）

【教職員が授業に専念できる環境づくり関係】

◆ICT支援員について

	内 容
令和2年度現在	株ベネッセコーポレーションと委託契約を締結している。 ・4小中学校へICT支援員2人が各校1か月に3回程度訪問 ・年間144回：7時間/日
令和3年度以降	国が目標とする水準：4校に1人程度配置

◆情報化推進に係るアドバイザーについて

今後の小中学校1人1台端末の導入における教育の質の向上に向けて、学校のICT環境整備の加速とその効果的な活用を促進することを目的に、信州大学の「佐藤和紀 助教」に当町の情報化推進に係るアドバイザーに就任していただき、現在、研修会等を通じて教育委員会職員及び教職員へのアドバイスや指導助言をいただいている。

《期間：令和2年5月1日～令和3年3月31日》

【保護者（家庭）の教育ニーズに応じた環境づくり関係】

◆今後の検討課題

- ・1人1台端末の整備に伴い、学校だけでなく家庭での学習にも活用できるよう端末の持ち帰りについて
- ・Wi-Fi環境（インターネット環境）のない家庭への支援について